※のコメントは、全体のスケジュール、予 算計画、もしくは事業実施日に関し、一部

詳細が具体的に示されなかった事業に対し

## 平成23年度市民公益活動促進補助金申請事業公開審査の結果

●公開審査実施日:平成23年4月17日(日)

●参加団体数及び事業数

チャレンジ部門: 3団体・3事業 〇総補助金申請額: 300,000円 自立促進部門 : 6団体・6事業 ○総補助金申請額:1,045,000円

●審査結果:両部門とも全事業を採択の推薦を決定し、補助金の査定額は下表のとおりです。

## ■チャレンジ部門

	てのコメントです。
	審査会からのコメント
文 しらる つま	<ul> <li>◎他の同種目の団体との連携、協力を模索してください。</li> <li>◎スポーツ活動傷害保険の加入を検討してください。</li> <li>◎報償費(謝礼、需用費)については、積極的に市民ボランティアを活用するなど、費用対効果を意識してください。</li> <li>※各事業の更なる具体的な実施内容(予算計画など)を作成し、事業実施に取り組んでください。</li> </ul>
	◎事業に関係するテーマのネットワークを 広げ関連テーマを専門とするNPOとの連 携を期待します

◎個別コメント

発表順	申請団体名	申請額(円)	査定額 (円)	申請事業の概要	審査会からのコメント
1	事業名 NPO法人 青少年文武育成会		100, 000	・青少年に「礼儀」「礼節」と「不屈の精神」について知らしめ、日本文化の継承と将来においても、みんなが安心して暮らせる街づくりに保護者や子供達が一致協力することが大切であると「感じる場」を提供します。 ・将来、世界に向けて活躍する青少年達に日本の伝統文化について自信を持って語れる国際人となるよう、育成の一端を担います。	<ul><li>○スポーツ活動傷害保険の加入を検討してください。</li><li>○知覚書 (計划 毎日書) については、種</li></ul>
	伝統空手道・古武道大会 IN OSAKASAYAMA				
2	大阪狭山市アレルギー・ア トピー サークル「スマイル・スマ イル」	- 100, 000		・「ぜん息と食物アレルギーの正しい知識と対応法」 国立相模原病院 小児科 今井孝成先生 講演会 ・「栄養講座」 国立相模原病院 管理栄養士 長谷川実穂先生 講演会 ・講演会を行うにあたっての打合せや研究会へ参加 ・「親子あそびうたコンサート」 アトリエ自遊楽校 あきらちゃん&ラーメンちゃんのふれあい	<ul> <li>◎事業に関係するテーマのネットワークを広げ関連テーマを専門とするNPOとの連携を期待します。</li> <li>◎賛助会員の募集などの組織強化を図ってください。</li> <li>◎事業のPR・募集方法の検討し、参加者の確保に努力してください。</li> <li>※各事業の更なる具体的な実施内容(スケジュール、予算計画など)を作成し、事業実施に取り組んでください。</li> </ul>
	親育ち・子育て企画				

3	大阪狭山小学校英語活動支援の会 「ふれあいの里」英語キャンプ	100, 000	100,000	央語活動の授業が本格美施されるに当たり、昨年に美施した「ふれあいの里 英語キャンプ」の経験を生かして、生活場面で英語を使うことに楽しさを知る。 4年児童には、英語を話す楽しさの雰囲気を味わってもらう。 5・6年生児童には、学校の英語活動で学んだことを一つでもいいから実際に生活場面で使って、コミュニケーションの楽しさを味あわせる。 キャンプ生活の活動の中から、自然保護の大切さを学ばせる。 実施具・全場・平成22年8月2日。2月	<ul><li>◎報償費(謝礼)については、市民ボランティアを活用するなど、費用対効果に意識してください。</li><li>◎レクリエーション・スポーツ活動(熱中症対応)保険の加入を検討してください。</li><li>※各事業の更なる見体的な実施内容(スケースを)</li></ul>
		300,000	300,000		

## ■自立促進部門

発表順	申請団体名 事業名	申請額 (円)	査定額 (円)	申請事業の概要	審査会からのコメント
	特定非営利活動法人池尻地域 振興会	250, 000		・地域化成朱事業(セミナー、祭りなどの連呂)	
	協働のまちづくり事業				
	特定非営利活動法人 ワーカーズふろむさやま	- 231,000	·	で介護に理解を深める活動を手がけたいと、当該事業を企画しました。今年度で活動第3期です。本年1月、産経新聞河内版に「介護を語る」冊子のことが大きく掲載されて以降、市外からの目標を達成するよう事業のPR	◎介護する側の視点や声が編集された冊子は意義があるが、更なる内容の充実を期待し、自立性、継続性につながる事業となる
	介護への理解を深める - 「11月11日は介護の日」 - 事 業				より期待します。 ◎「介護を語る」事業の参加人数600名の 目標を達成するよう事業のPR・募集方法 を検討するなどの取り組みを期待します。

大阪スープスト教育研究会		_		ı		
	3	大阪ムーブメント教育研究会	- 100, 000	100,000	ムーブメント教育・療法の理論に基づき、タオル、スカーフやカラーロープ、パラシュートなどの遊具と音楽を融合し、軽運動を通して、高齢者の健康づくり、より豊かな生活づくりを支援す	となるため、今年度は今後の自立をめざし た組織運営の強化と事業の拡充につながる 活動を期待します。
特定非常利益動法人ニッポン・ アクティブライフ・クラブ大阪鉄   11		いきいきムーブメント教室			実施日・会場: (教室) 毎月第1土曜日 市立コミュニティセンター 実施日・会場: (実践発表) 平成23年8月28日 大阪国際会	ください。 ◎地域に根付かせるため、他団体との連
* 手作りの長さをすとも達に、見て、20つう (・型本体験 - 大帝 (本語 ) 「	4		- 80, 000	80,000	大阪狭山市の子育て支援に賛同し、ナルク大阪狭山が始めた子育で支援も7年目を迎える。 昨今の子育で事情を考えると、今迄以上に社会全体で子育で支援をする必要性を痛感する。 ・親子の居場所つくり ・子供の成長に欠く事の出来ない食育	<ul><li>◎本申請事業は本年度が制度上、最終年度の申請事業のため、来年度も引き続き事業が実施できるように、他団体との連携・協</li></ul>
三津屋側は生活ゴミの流入と不法投棄によるゴミが年間を通じて認められる。また、川原に外来種の植物が繁茂し、これが立ち、 さらなる地れるままた、川原に外来種の植物が繁茂し、これが立ち、 さらなる地れる秋季および冬季には河川景観を損ねている。これらの状況。		子育て広場(~おでかけなかよ			・手作りの良さを子ども達に 見て・さわって・遊ぶ体験 子育て相談を柱に、子育て中のお母さん方のニーズにそった内容で、年中行事や遊びの中から伝統文化を伝え、次世代を担う人達が喜びや苦しみを共感できる、より良い人間関係作りが出来る手助けを目的とする。 実施日・会場:毎月第1・第3月曜日(祝日は休み) 市立コ	大切にしながら、事業を継続できるよう、
(保全に寄与する。 ・定期大掃除 (年3回) ・協力団体により大掃除 (年3回) ・グループ掃除 (月1回)・単独掃除 (月数回)・研修・イベント 実施日:調整中   (3年目の事業申請)・日本の伝統文化である将棋の普及・将棋を通じて礼儀、思いやりを考えるちからを身につけ、行動力、責任感、和の心の育成・「正面から人と向き合う場」「真剣勝負の場」の提供・保護者、地域が協力し合うことで、安心して暮らせる街づくり、未来づくりの一端を担う 実施日・会場:平成23年8月21日 文化会館(SAYAKA	5	三津屋川を美しくする会	140,000	149,000	三津屋側は生活ゴミの流入と不法投棄によるゴミが年間を通じて認められる。また、川原に外来種の植物が繁茂し、これが立ち枯れる秋季および冬季には河川景観を損ねている。これらの状況	役所下水道グループ)との協働を更に推進してください。
者駒会  235,000  235,0		三津屋川の美化・愛護事業	110,000	110,000	保全に寄与する。 ・定期大掃除(年3回)・協力団体により大掃除(年3回)・グ ループ掃除(月1回)・単独掃除(月数回)・研修・イベント	※各事業の更なる具体的な実施内容(スケ ジュール、予算計画など)を作成し、事業
・保護者、地域が協力し合うことで、安心して暮らせる街づく 第3回大阪狭山市将棋の祭典 in SAYAKA  ・保護者、地域が協力し合うことで、安心して暮らせる街づく り、未来づくりの一端を担う 実施日・会場:平成23年8月21日 文化会館(SAYAKA)  本ール)  ・保護者、地域が協力し合うことで、安心して暮らせる街づく り、未来づくりの一端を担う 実施日・会場:平成23年8月21日 文化会館(SAYAKA)  本の自己財源の確保とその強化に努めてく ださい。	6	若駒会	995 999	235, 000	・日本の伝統文化である将棋の普及 ・将棋を通じて礼儀、思いやりを考えるちからを身につけ、行動 力、責任感、和の心の育成	期待するとともに市内からの参加者の拡大に努めてください。 ◎今後、自立に向けて組織運営の強化と事業の拡大につながる活動を期待します。
1, 045, 000 1, 045, 000			255, 000		・保護者、地域が協力し合うことで、安心して暮らせる街づくり、未来づくりの一端を担う 実施日・会場:平成23年8月21日 文化会館(SAYAKA	しを望みます。 ◎団体が日頃取り組んでいる出前講座(参加費徴収)などをより積極的に展開し、団体の自己財源の確保とその強化に努めてく
			1, 045, 000	1, 045, 000		